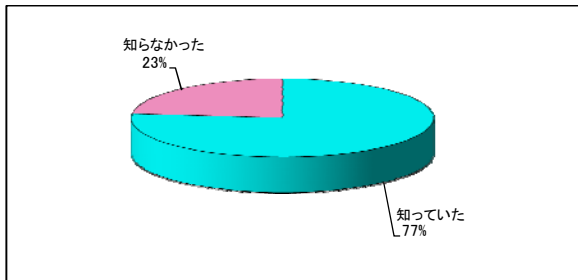


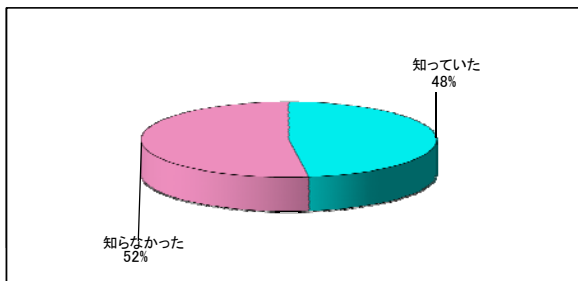
● アンケート調査結果

質問1 国有林モニターに応募する以前から、「国有林」もしくは「森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)」を知っていましたか。



知っていた 46人
知らなかった 14人

質問2 森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)はどんな仕事をしているのかご存知でしたか。
[質問1で「知っていた」と回答された方のみ]

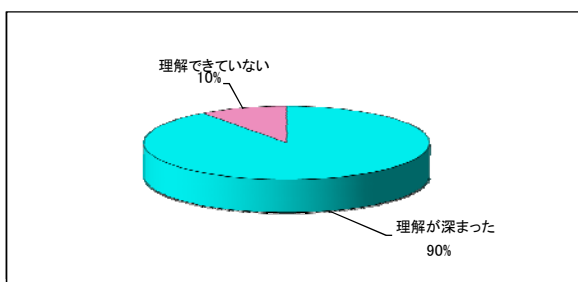


知っていた 22人
知らなかった 24人

質問3 森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)の仕事でご存知なものは何でしたか。(複数回等可)
[質問2で「知っていた」と回答された方のみ]

①地域管理経営計画、国有林野施業実施計画の策定	10人
②自然観察や森林環境教育などのイベントの開催	10人
③森林整備に関する技術の開発	8人
④国有林の貸付や境界管理	6人
⑤森林レクリエーション(森林散策や野外スポーツなど)の場の提供	5人
⑥希少な動植物の生息・生育地の保全	8人
⑦森林整備(造林や間伐など)	19人
⑧森林病害虫等の駆除及び予防	10人
⑨民間の林業事業者の育成支援	1人
⑩住宅や文化財などに使用される木材等の供給	4人
⑪防災や災害復旧のための治山事業	9人
⑬その他(フォレストボランティアの育成)	1人

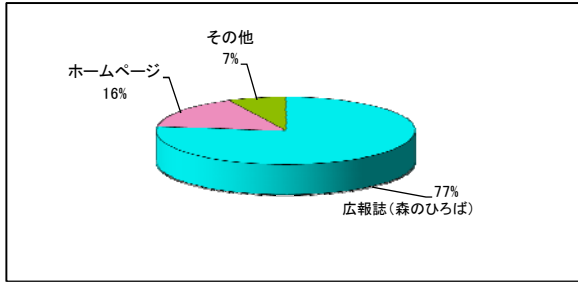
質問4 国有林モニターとなって、森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)がどんな仕事をしているのか理解は深まりましたか。



理解が深まった 54人
理解できていない 6人

質問5

どのような形で理解を深めることができましたか。
[質問4で「理解が深まった」と回答された方のみ]



広報誌(森のひろば)	53人
ホームページ	11人
その他	5人
・モニター会議参加	
・広報誌以外の資料配布	

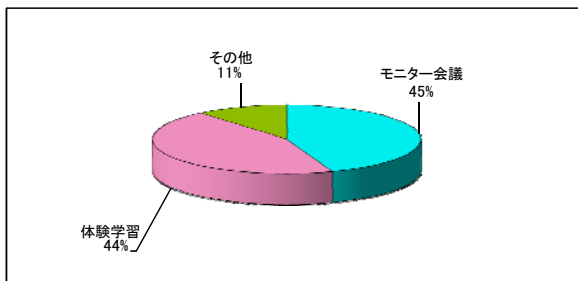
質問6

国有林モニターとなってから知った、森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)の仕事内容はどんなものがありますか。(複数回答可) [質問4で「理解が深まった」と回答された方のみ]

①地域管理経営計画、国有林野施業実施計画の策定	23人
②自然観察や森林環境教育などのイベントの開催	38人
③森林整備に関する技術の開発	16人
④国有林の貸付や境界管理	7人
⑤森林レクリエーション(森林散策や野外スポーツなど)の場の提供	33人
⑥希少な動植物の生息・生育地の保全	27人
⑦森林整備(造林や間伐など)	24人
⑧森林病虫害等の駆除及び予防	18人
⑨民間の林業事業者の育成支援	14人
⑩住宅や文化財などに使用される木材等の供給	16人
⑪防災や災害復旧のための治山事業	24人
⑬その他(フォレストボランティアの育成)	1人

質問7

森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)の業務内容を理解する方法としてどのような方法があると思われますか。
[質問4で「理解できていない」と回答された方のみ]



モニター会議	4人
体験学習	4人
その他	1人
・モニターへ林業白書の配布	

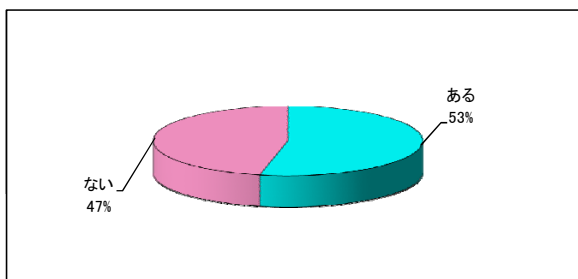
質問8

国有林モニターになってから、「国有林」に対する意識や行動などにどのような変化がありましたか。(複数回答可)

①「国有林」を身近な存在として感じるようになった	45人
②インターネット等を使って、自分で「国有林」に関する情報や話題を探すようになった	14人
③「国有林」に関わらず、森林や林業に対する関心が増えた	38人
④森林管理署等のイベントに参加したり、自分で「国有林」を探したりして、実際に行ってみた	5人
⑤特に変化なし	2人
⑥その他	0人

質問9

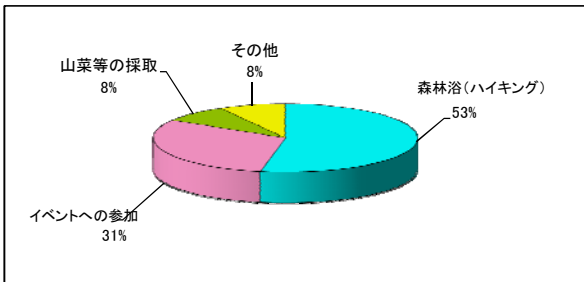
今までに国有林に行かれたことはありますか。



ある	32人
ない	28人

質問10

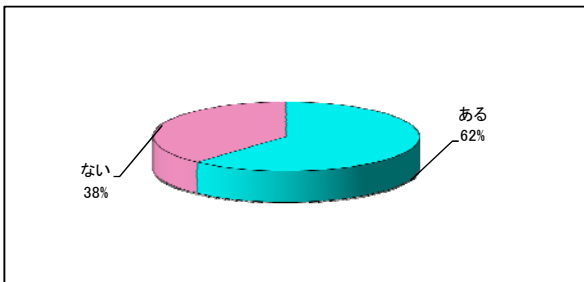
国有林に行かれた目的は何ですか。(複数回答可)
[質問9で「ある」と回答された方のみ]



森林浴(ハイキング)	26人
イベントへの参加	15人
山菜等の採取	4人
その他	4人
・PLT養成講座への参加	
・子供の夏休みの課題製作	
・クリーン作戦	

質問11

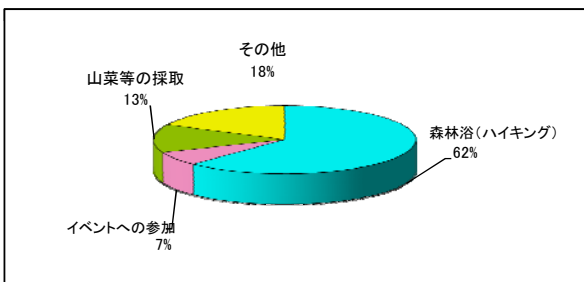
この1年間の間に山へ行かれたことはありますか。



ある	37人
ない	23人

質問12

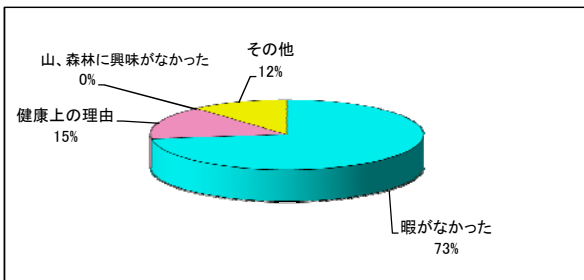
山に行かれた目的は何ですか。(複数回答可)
[質問11で「ある」と回答された方のみ]



森林浴(ハイキング)	28人
イベントへの参加	3人
山菜等の採取	6人
その他	8人
・PLT養成講座への参加	
・獣害対策に伴う調査	
・植樹ボランティア(里山の森林整備)	
・清掃活動	

質問13

山に行くことができなかった理由は何ですか。(複数回答可)
[質問11で「ない」と回答された方のみ]



暇がなかった	19人
健康上の理由	4人
山、森林に興味なかった	0人
その他	3人
・ハチ、イノシシ、クマ等が怖い	
・体力的に不安	

質問14・15 広報誌「森のひろば」について関心や注目した記事及びその理由。

◇主な回答内容

・森林・林業の再生に向けて ～平成23年度近畿中国森林管理局重点取組～

この記事を読んで、近畿中国森林管理局が何に力を入れて仕事をしているか分かりました。具体的な仕事内容を理解していなかったので参考になりました。

また、イベント等へも参加してみたいという気持ちになりました。(30代:女性)

国産木材の需要を促進し、消費の拡大に向けて欲しいと思います。そして国産材の価値を高めて欲しいです。(30代:男性)

紙面全体にわたって1つ1つの内容が詳しく書かれており、素人にも分かりやすいと思いました。(40代:女性)

・スズメバチに注意！【アナフィラキシーショック対策】

普段の生活でも蜂に出会うことがあります。そのような時の対処法等が分かりやすかった。(30代:女性)

子供が昆虫が好きなのでよく山へ行きます。蜂に刺されたらまず冷やす事が分かってよかったです。熊と遭遇した場合の対処法や、毒を持つ昆虫、毒キノコの紹介など、山歩きの注意点など教えてもらえると勉強になります。(30代:女性)

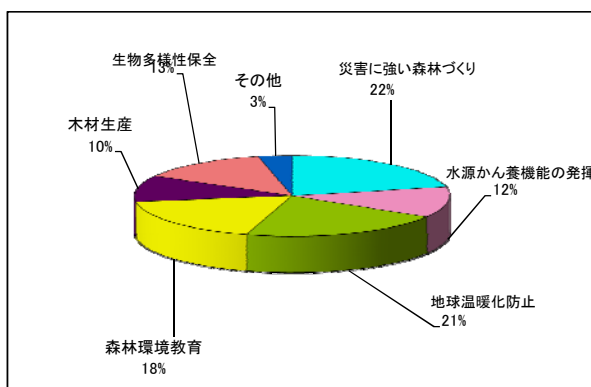
<p>行楽シーズンにハイキングなどを行っているとき、事前を知っておくことで、それなりの対応ができることから参考になりました。(20代:男性)</p>
<p>・ナラ枯れを防止</p> <p>全国的にナラ枯れの被害が広まっており、このままでは野生動物の生息場所がなくなり、人間とのすみ分けができなくなる。また、森林保全の面からも土砂崩れがあちこちでおきる事になると思う。(50代:男性)</p> <p>ナラ枯れのカシノナガキクイムシ、マツ枯れのマツノマダラカミキリなど、これらの甲虫がどのような原因で増殖しているのか深く知りたいと思う。(60代:男性)</p>
<p>・准フォレスター研修</p> <p>日本型フォレスターに期待しています。一般のサラリーマンと違い、国有林野職員の方たちは、森林・林業に関心があり好きで職業を選択されたと思うので、研修を重ねスペシャリストとして活躍して欲しい。(50代:女性)</p> <p>森林保護には人材育成が必要と考えるから。(50代:男性)</p>
<p>・森林教室や体験学習等のイベント</p> <p>木工クラフトの体験は子供が自然や木とふれあえる大切な機会だと思いました。(40代:女性)</p> <p>私の息子達もすでに職場体験学習に参加しましたが、とてもいい経験だと思います。本当の自然の中での活動はすばらしいだろうなと思いました。(40代:女性)</p> <p>私達が子供の頃は、山へ行き風呂用の焚き木を捨ってくるのは子供の仕事で、山は身近なところでした。中学生が枝打ち体験など、森林について勉強されていますが、山の大切さを学生たちに知ってもらうのは大変大切なことだと思います。(50代:女性)</p> <p>自分の住んでいる付近に国有林がある事を初めて知りました。(60代:男性)</p>
<p>・その他意見、要望等</p> <p>場所(地方)の名前などで読みにくい読み方の場合は"ルビ"がふってあるととっても分かりやすいと思います。(30代:女性)</p> <p>掲載されていますイベントは、地方名なのですぐに何県のどこというのが分かりません。地方名+県名の記入があればよくなると思います。(40代:女性)</p> <p>いろいろな学習会、イベントを企画されているが、一般にはあまり広報されていないと思う。環境学習に熱心な人以外でも気軽に参加できるよう広報の方法を広げて欲しい。(50代:女性)</p> <p>全体的に文字が多くて写真が小さく読みづらいと感じました。(30代:女性)</p> <p>各府県毎の国有林、内容についてもっと詳しく知りたい。害虫の被害状況など知りたい。(60代:男性)</p>

質問16 今まで送付している広報紙、パンフレット、冊子などで、特に分かりにくかった表現、専門用語はありましたか。

◇主な回答内容

<p>・准フォレスター (30代:女性)</p> <p>・分収造林、ぶり縄、木柵工、下層植生 (30代:女性)</p> <p>・その他意見、要望</p> <p>分かりにくいというより、とっつきにくい。(30代:男性)</p> <p>林野庁のHPを見れば理解できますが、広報誌等だけでは困難な内容もあると思います。(40代:男性)</p> <p>一つ一つ事柄は丁寧で分かりやすいが、初心者向きではないと感じた。(50代:女性)</p>
--

質問16 今後の国有林野事業に望むことは何ですか。(複数回答可)



災害に強い森林づくり	37人
水源かん養機能の発揮	21人
地球温暖化防止	36人
森林環境教育	31人
木材生産	18人
生物多様性	23人
その他	6人
・外国による森林所有化の防止	
・動物の生息地の保護(広葉樹の森づくり)	
・花粉症対策	